

ママのための新しいワークコミュニティ

kikka



重度障がい児を預かる多機能デイサービス

titta



多機能型デイサービス

「titta」

小児医療の発展により、小さな命が救われ生きられる社会が実現しました。世界トップレベルの医療によって多くの命が救われる一方で、「重症心身障害児」や「医療的ケア児」といった重度の障がいがある子どもの数は年々増加しています。現状では預けられる施設が極めて少なく、母親と自宅で過ごす時間がどうしても多くなってしまいます。障害があると、たくさんのお友達と一緒に遊び、遠足に行き、発表会に参加することは夢の話なのでしょうか？ tittaでは、たくさんのお大人や子どもと交流できるように、ここに来てくれる子どもたちだけの繋がりではなく、保育園・幼稚園と連携し、積極的に交流を行います。たくさんの方と出会い、交流することが子どもたちを大きく成長させるからです。もちろん、安心して子どもたちを預け、子どもたちが思いっきり遊べるように、多職種連携で医療的ケアからリハビリは万全の体制を整えています。週末には、兄弟のために時間を使うことも大切なことです。週末にも対応することで、重度障害児と母親、そして兄弟まで家族をトータルでサポートしていきます。



「titta」の特徴



01

母親が働ける

kikkaとの連携で働くきっかけを用意しています。



02

保育園・幼稚園などと連携

提携する保育園・幼稚園と相互訪問する予定です。



03

ICT教育の導入

iPadを使った先進的な遊びを取り入れます。

titta

医療的ケアについて

主治医の指示書を元に保護者からの同意に基づき、看護師と医療的ケアの研修を受けた介護士が実施します。吸引、経管栄養、吸入、導入・浣腸、発作時の対応を行います

人員体制

看護師経験のある児童発達支援管理責任者のもと、個別支援計画を作成し、看護師、機能職員（作業療法士、理学療法士、言語聴覚士）、保育士と連携した体制でお預かりします。基本は1対1の体制でお預かりします。



お預けからお迎えまでの流れ

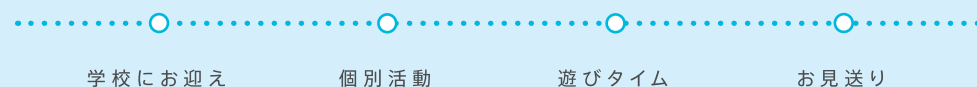
〈児童発達支援事業〉

0歳～6歳未満



〈放課後デイサービス〉

6歳～18歳未満



多機能型デイサービス

「titta」

小児医療の発展により、小さな命が救われ生きられる社会が実現しました。世界トップレベルの医療によって多くの命が救われる一方で、「重症心身障害児」や「医療的ケア児」といった重度の障がいがある子どもの数は年々増加しています。現状では預けられる施設が極めて少なく、母親と自宅で過ごす時間がどうしても多くなってしまいます。障害があると、たくさんのお友達と一緒に遊び、遠足に行き、発表会に参加することは夢の話なのでしょうか？ tittaでは、たくさんのお大人や子どもと交流できるように、ここに来てくれる子どもたちだけの繋がりではなく、保育園・幼稚園と連携し、積極的に交流を行います。たくさんの方と出会い、交流することが子どもたちを大きく成長させるからです。もちろん、安心して子どもたちを預け、子どもたちが思いっきり遊べるように、多職種連携で医療的ケアからリハビリは万全の体制を整えています。週末には、兄弟のために時間を使うことも大切なことです。週末にも対応することで、重度障害児と母親、そして兄弟まで家族をトータルでサポートしていきます。

「titta」の特徴



01

母親が働ける

kikkaとの連携で働くきっかけを用意しています。



02

保育園・幼稚園などと連携

提携する保育園・幼稚園と相互訪問する予定です。



03

ICT教育の導入

iPadを使った先進的な遊びを取り入れます。

titta

医療的ケアについて

お預けからお迎えまでの流れ

〈児童発達支援事業〉

0歳～6歳未満



〈放課後デイサービス〉

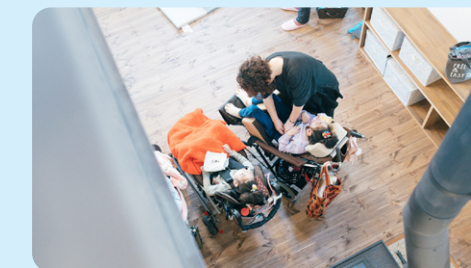
6歳～18歳未満



主治医の指示書を元に保護者からの同意に基づき、看護師と医療的ケアの研修を受けた介護士が実施します。吸引、経管栄養、吸入、導入・浣腸、発作時の対応を行います

人員体制

看護師経験のある児童発達支援管理責任者のもと、個別支援計画を作成し、看護師、機能職員（作業療法士、理学療法士、言語聴覚士）、保育士と連携した体制でお預かりします。基本は1対1の体制でお預かりします。



兄弟児の居場所について

兄弟もここに通うことが
楽しみになる場所を目指して。

重度障がい児の兄弟は、

外で遊びたくても思うように出かけられなかったり、

行動に制約がでてしまうもの。

兄弟のせいでつまらない！なんて

少しも感じてほしくない私たちは思います。

兄弟に障がいがあったらから、

こんなに楽しい場所で友だちと遊べる。学べる。

そんな場所にプラーノはなっていきたいと考えています。



お申し込み

契約

契約時にご準備いただきたい書類等

- ・ 障害児通所受給者証
- ・ アセスメントシート（お子様の情報を予めご記入ください）
- ・ 印鑑

予約方法

・ 翌月のご利用希望日を前月10日までにメールでご連絡ください。

・ ご利用日が決定いたしましたらメールにてお知らせいたします。

（ご予約の状況によりご希望に添えない場合もございます。）

・ 緊急時や日程変更等はお相談ください

ご予約 info@burano.or.jp

持ち物

ご利用いただく際には、共通してご用意いただくものと、お子様によってご用意いただくものがございます。詳しくはHPをご覧ください。

はじめに

対象は0歳～18歳までの重心認定を受けているお子様になります。

まだ認定を受けていない場合は、気軽にご相談ください。

利用までの流れ

1. Burano見学
2. 「重症心身障害児対象」の通所受給者証の取得の手続き
3. 相談支援専門員への連絡、相談
4. Buranoで面談
5. 契約

面談時に、ご希望の利用日数だけでなく、お子様のことできる限り詳しく教えてください。

また、ご不明点は気軽にお問い合わせください。

利用料

・ 自己負担は利用料金の1割となります。

・ 月額の上限額があります。（ご利用時間数、世帯の所得に応じて異なります。）

・ ご不明な点は当事業スタッフ、または各市町村担当課へお問い合わせください。

* 日中一時支援、居宅介護など他事業と併用をされる方につきましては、それらの事業との自己負担額の合算はされません。

営業日・時間

月～土 10:00～17:00

*日曜日、祝祭日、お盆、正月はお休みです



what's Burano

ブラーノとは？



個性が集まる拠点を
日本中の街に。



イタリア北東部ヴェネツィアにある小さな島、ブラーノ (Burano) 島。
レース編みの生産地として知られるこの島には、色とりどりに塗られたカラフルな家々が並んでいます。
この鮮やかな色は、漁師が寒く霧深い冬でも無事に戻ってこれる様にと、願いを込めて彩られています。
そして、この個性豊かな島には、世界中からたくさんの方が訪れています。

個性豊かな子どもたちが集まる私たちの施設にも、世界中からたくさんの方が訪れ、
子どもたちにとっての出会いの場となってほしい。
また大人たちにとっても、ここでしか出会えない様々な人と出会える場所になってほしい。
そんな願いを込めて、「Burano」と名付けました。

ブラーノでは、すべての家族が、一人ひとりの個性を發揮しながら
自分らしく生きられる社会づくりを実現するために、様々な事業を行なっています。

ぜひ遊びに来てください。

〈法人概要〉

名称：一般社団法人 Burano

フリガナ：イッパンシャダンハウジンブラーノ

代表者：秋山 未来

設立年月日：平成 29 年 8 月 16 日

法人区分：一般社団法人 (非営利型)

所在地：〒306-0231 茨城県古河市小堤 1881-13

TEL: 0280-23-4490

FAX: 0280-23-4491

E-mail: info@burano.pr.jp

http://www.burano.or.jp



message

代表あいさつ



個性が集まりつながり合う場所。
それがブラーノです。

代表理事 秋山未来



Buranoは2017年に設立したばかりの新しい法人です。2つの事業で社会の課題に挑んで参ります。ひとつは医療的ケアの必要なお子さんが安心して通える「多機能型重症児デイサービス事業“titta”」。もうひとつは出産や育児で一度職場から離れてしまったママが子育てや家事をしつつ少しでも働きたい！という想いを実現できる「母親の働く場の提供事業“kikka”」です。

この2つの事業を柱として独立させつつ、組み合わせることで、社会にささやかながらも確実なイノベーションを起こしていきたいと思っています。
実は2016年に生まれた私の長男には先天性の難病があります。気管切開をしていて、呼吸器を使い、吸引、栄養の注入と毎日の医療ケアが欠かせず、日常生活は全介助が必要です。半年以上にわたる入院生活

が終わり在宅医療に移ってからは家にこもりきりの生活が長く続きました。上の兄弟は公園で遊びたい盛りなのにそれに付き合うこともままならない。そのような状況の中で、同じ思いを共有できる方々との出会いがあり、Burano設立に至れたのは私にとってとても幸いなことでした。
「多機能型重症児デイサービス事業」×「母親の働く場」というロールモデルはま

だ日本にはありません。全国にこういった事業所・施設が数多くできることで、私たちの住むまちが、国が、少しでも住みよいところにしていきたい。それこそが私たちの使命と考え、まずは目の前のひとりひとりを大切にすることから始めていきたいと思っています。



vision

一人ひとりの個性が輝く
カラフルな社会をつくる

mission

社会問題の解決者として
先例であり続ける

statement

お母さんにとって命よりも大切な子ども。
だからお母さんはいつも、
子どものためにがんばりすぎてしまいます。
自分の気持ちを抑え込んで子どものために尽くす。
そこにあるのは愛そのものです。

でも、と、私たちは思うのです。
お母さんにだって子育て以外の時間が必要です。
子どものことは信頼できる人に任せて、
育児以外の人生もちゃんと楽しんでほしいと。

だから私たちは創ることにしました。
子どもを安心して預けられる場所と
お母さんが仕事や遊びに欲張りになれる場所を。

ブラーボ、ブラーノ。
歓喜の声が聞こえる場所を私たちは創ります。



一軒家をリノベーションしたこだわりの空間



絵本の中から出てきたような外観の建物が目印です。
雨の日も安心の大型カーポート、スロープ完備。



青い扉のエントランス。
大きな窓を開放すればバギーも楽々入れます。



ママたちが働く自然光が差し込む部屋。
PCはもちろん無料で貸しています。



部屋の中心には家全体を温める大きな暖炉。
冬でもポカポカです。



kikka

登録までの流れ



お仕事内容に関して

データ入力やインターネット記事の校正・検品業務など



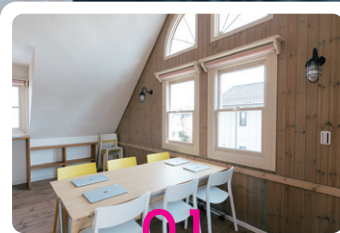
営業日・時間

月～土 10:00～17:00

*日曜日、祝祭日、お盆、正月はお休みです

ママに働く喜びときっかけを「kikka」

「kikka」の特徴



01

クラウドソーシング

パソコンを使った業務。
給料は出来高制です。



02

みんなで楽しむワーキング

一人ひとりの経験をあわせて
祭やマルシェへの出品も。



03

子供と一緒に

子供同士が遊んでいる間に
隣の部屋でママが働けます。

日本では、結婚や出産、育児をきっかけに多くの女性が離職しています。育児と家事を両立させながら、なんとか再就職を目指しても実現することが難しいのが現状です。特に地方の小さな街では、仕事の数も限られており、制約の多いお母さんたちにとってはまだまだ働きづらさを感じているのではないのでしょうか？でも私たちは思います。大好きなママが仕事を通じてキラキラしていたら、きっと子供達も嬉しいはず。そんな姿を実現するために、育児や家事と両立させながら、時間と場所の制約を超えて、希望する形で働くことができる「クラウドソーシング」という新たな働き方を提案します。